

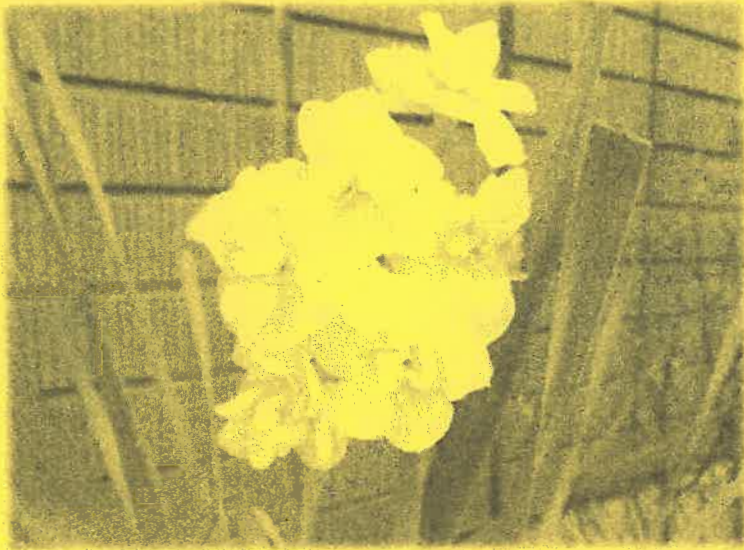
令和3年

下井草図書館だより


2月号

BOOK CAFE


ブックカフェ



下井草図書館の草花（東側・西側花壇ほか）スイセン

 展示特集

 下井草図書館ニュース

 この本に注目！

 新着図書ご案内

一般展示
本屋が選ぶ時代小説大賞 2011~2020年

目利き書店員が、本気で一番売りたい1冊を選ぶ「本屋が選ぶ時代小説大賞」。その受賞作品をはじめ、これまでに様々な賞を受賞した時代小説を集めました。



[BG]日本小説

葵の残葉

著者 奥山景布子
 出版社 文藝春秋
 出版年 2019年12月
 ISBN 978-4-16-791401-1

徳川の分家筋・高須に生まれた四兄弟はやがて尾張、一橋、会津、桑名を継いで維新と佐幕で対立する。同じ血筋に連なりながら相戦うこととなった“最後の徳川”たちの物語。

(第8回大賞)



[913.6]日本小説

恋歌

著者 朝井まかて
 出版社 講談社
 出版年 2013年8月
 ISBN 978-4-06-218500-4

幕末の江戸で熱烈な恋を成就させ、天狗党の一士に嫁いで水戸へ下った中島歌子。だが尊王攘夷の急先鋒である天狗党は暴走する。内乱の激化にともない、歌子は夫から引き離され、囚われの身となる…。

(第3回大賞)



[BG]日本小説

会津執権の栄誉

著者 佐藤巖太郎
 出版社 文藝春秋
 出版年 2019年7月
 ISBN 978-4-16-791310-6

相次ぐ当主の死、跡目争いによる家中の軋轢、そして奥羽の覇権を目指す伊達政宗による侵略。400年の長きにわたり会津を治めた名家、芦名家の存亡を熱く、克明に描いた連作短編集。

(第7回大賞)

くらしの本棚展示
育ててみよう

生活の中で何かを育てる楽しみ。趣味と実益をかねて家庭菜園にチャレンジしてみたいかがでしょうか？自分で育てた野菜は小さくても美味しさ格別。台所やベランダで気軽に始められるものもありますよ。



[626]家庭菜園

土を使わないはじめての野菜づくり

著者 中島 水美
 出版社 新星出版社
 出版年 2012年5月
 ISBN 978-4-405-08558-9

専用液肥を水に溶かすだけ！土づくりの必要がなく、安心安全のおいしい野菜が手軽に作れる水耕栽培を紹介。ペットボトルやエアポンプを使った34種の野菜のつくり方を、写真でわかりやすく解説する。



[626]家庭菜園

有機・無農薬栽培で安心!コンテナで育てる野菜とハーブ

著者 佐倉朗夫
 出版社 講談社
 出版年 2013年4月
 ISBN 978-4-06-280809-5

人気・定番の野菜、ハーブ、ベリー43種類を取り上げ、コンテナを使った有機・無農薬栽培の方法を、具体的なプロセスを示して、豊富なカラー写真でわかりやすく紹介します。

展示コーナーもご覧ください

図書館1階では「一般展示」と「くらしの本棚展示」の2つの常設展示をおこなっています。ここに紹介している本は展示図書の一部です。ぜひ館内の展示コーナーもご覧ください。

- ※「一般展示」は毎月テーマを替えています。
- ※「くらしの本棚展示」は定期的にテーマを替えています。





予約の多い人気本や、メディアで紹介された話題の本、大きな賞を獲た作品などをご紹介します。今回は直木賞“候補”に上がっていた作品です。



[913.6]
日本の小説

インビジブル

著者 坂上泉
 出版者 文藝春秋
 出版年 2020年8月
 ISBN 978-4-16-391245-5

成り上がり政治家の関係者が次々と殺された。背景は汚職か怨恨か。刑事の矜持を胸に、中卒と帝大卒のバディが戦後大阪の闇に挑む! 実在した「大阪市警視庁」を舞台に描く、戦後史×警察サスペンス。

戦後間もない雑多で混沌とした大阪が舞台。猟奇殺人事件に挑むのは、中卒叩き上げの刑事と帝大卒の若手エリート刑事の凸凹コンビ。国家地方警察と自治体警察が統合されて大阪府警になる時代背景や戦後大阪の闇などが重厚に描かれ、リアリティ溢れる骨太で濃い作品で、その時代を生きた著者の実体験と想いが…と思いきや、実はこの著者 1990年生まれの30歳なのでした。



[913.6]
日本の小説

汚れた手をそこで拭かない

著者 芦沢央
 出版者 文藝春秋
 出版年 2020年9月
 ISBN 978-4-16-391260-8

平穏に夏休みを終えたい小学校教諭、認知症の妻を傷つけない夫。元不倫相手を見返したい料理研究家…。気付かぬうちにお金の魔の手はやってきて…。ミステリ全5篇を収録。『オール讀物』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。

この「汚れ」とは「罪」のこと。きっかけはほとんどがちょっとしたミスやウソ、それをどうにか隠そう、ごまかそうとウソをつき、辻褄合わせに更にウソを重ねるうちに、坂道を転がり落ちるがごとく事態は悪化し取り返しのつかないことに…というお話が5話詰まったイヤミス短編集です。自業自得とはいえ「気持ちはわかるがそれはダメだー! 止めろー! あ〜あ…」と突っ込みながら読んで下さい。



イベントの開催報告から図書館司書の“つぶやき”まで、下井草図書館にまつわる様々な情報をお届けします。

◆ 令和2年の年間予約ランキング 大発表!

昨年も数多くの本が出版され、話題になった作品も少なくありません。この1年で人気のあった本を、予約数の多い順に並べてみました。

※令和2年1月～12月までの予約数をもとに集計しました。

	タイトル・著者・出版者	分類	受賞情報
1	『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』 ブレイディみかこ 著 / 新潮社	ノンフィクション	毎日出版文化賞特別賞 本屋大賞ノンフィクション本大賞
2	『流浪の月』 凧良ゆう 著 / 東京創元社	小説	本屋大賞
3	『クスノキの戀人』 東野圭吾 著 / 実業之日本社	小説	直木賞
4	『少年と犬』 馳星周 著 / 文藝春秋	小説	
5	『女帝 小池百合子』 石井妙子 著 / 文藝春秋	伝記	直木賞 本屋が選ぶ時代小説大賞
6	『ライオンのおやつ』 小川糸 著 / ポプラ社	小説	
7	『熱源』 川越宗一 著 / 文藝春秋	小説	ビジネス書大賞
8	『カケラ』 湊かなえ 著 / 集英社	小説	
9	『FACTFULNESS』 ハンス・ロスリング 著 / 日経 BP 社	知識・学問	ビジネス書大賞
10	『半沢直樹 アルルカンと進化師』 池井戸潤 著 / 講談社	小説	

◆ 予約サービスのご案内

読みたい本が図書館にない。そんな時はご予約が便利です。他の図書館に在庫があれば取り寄せることができます。貸出中であれば返却後に確保して用意します。

◆ 新型コロナウイルス感染症予防の対策

杉並区立図書館では感染予防に取り組んでいます。

令和3年2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 おはなし会	4 休館日	5	6
7★	8	9	10 おはなし会	11★	12	13
14★	15	16	17 おはなし会	18 休館日	19	20
21★	22	23★	24 おはなし会	25	26	27 児童工作会
28★	イベントについては決まりしだいお知らせいたします					
			開館時間 …… 月～土 午前9時～午後8時 (無印) 日・祝 午前9時～午後5時 ★印			
			休 館 日 …… 第1木曜日および第3木曜日			

感染症の予防に取り組み、力を合わせてこの時期を乗り越えましょう！

おうちに帰ったら
手洗い、うがい

3つの密を避ける
密閉空間、密集場所、密接場面



← ソーシャルディスタンス →



ブック カフェ
下井草図書館だより BOOK CAFE
令和3年2月号 (通巻142号)

発行 杉並区立下井草図書館
所在地 杉並区下井草 3-26-5
電話 03-3396-7999

2021.2

※掲載している本の内容は「TRC MARC」より